

保証書

この保証書はスティックリモコンの保証書です。

保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。

お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株) 修理受付センター TEL ☎ 0120-1010-05、FAX ☎ 0120-1010-02 に修理をご依頼ください。

お客様 お名前	様	
	おところ	
お取付店名	印	
	TEL - -	
お取付日	年	月 日

品番	スティックリモコン TCA91-1R TCA92-1R
保証期間	お取付日から 1年間

★お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お取付店名、抜者印、お取付日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株) 修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターにご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輦、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

＜部品交換について＞

無料修理により交換された部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株) お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株) 修理受付センターにお問い合わせください。

商品のお問い合わせは
TOTO株 お客様相談室へ
TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010

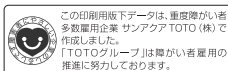
受付時間：9:00～17:00
(夏期休暇・年末年始を除く)
※携帯電話・PHSからのご利用は…
093-951-2526(有料)へ

修理のご利用は 安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターへ
ホームページ <http://www.toto-net.jp/>
TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02

受付時間：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00
※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は…
☎ 0570-05-1010(有料)へ

補修用部品のご購入は
TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターへ
TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)
※携帯電話・PHSからのご利用は…
093-952-8682(有料)へ



TOTO株式会社

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

TCA

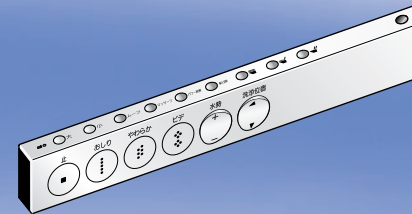
スティック④

2011.8.9
D08050RR

スティックリモコン

TCA91-1R・TCA92-1R

この説明書はスティックリモコン用です。
お手持ちの製品の取扱説明書といっしょに
大切に保存してください。



各部のなまえ …………… 2
ご使用前の準備 …………… 3

使いかた …………… 4
快適な機能 …………… 6
 ● 温度調節のしかた …………… 6
 ● 脱臭のしかた …………… 7
 ● 便座・便ふたの開閉のしかた …… 9
 ● 水の流しかた …………… 11
 節電機能 …………… 14
 ● タイマー節電のしかた …… 14
 ● おまかせ節電のしかた …… 15

凍結予防のしかた …………… 16
(流動方式)
アフターサービス …………… 17

- このたびは、スティックリモコンをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 仕様などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- この説明書は保証書付ですので大切に保存してください。スティックリモコンのみの保証書です。製品の保証書と共に、どちらも大切に保存してください。

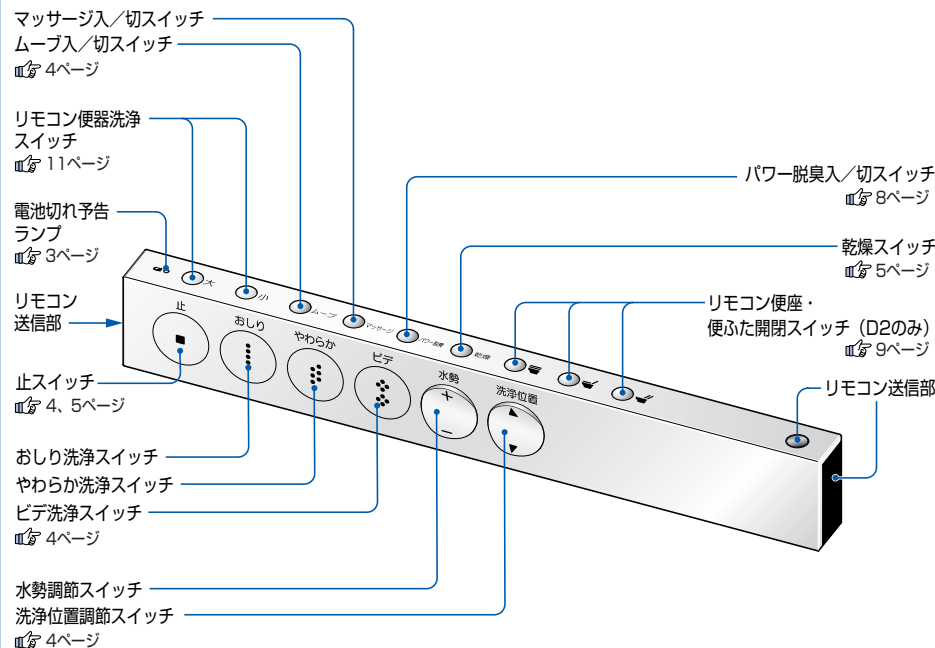
◆ “ウォシュレット” はTOTOの登録商標です。

◎ 保証書 …………… 裏表紙

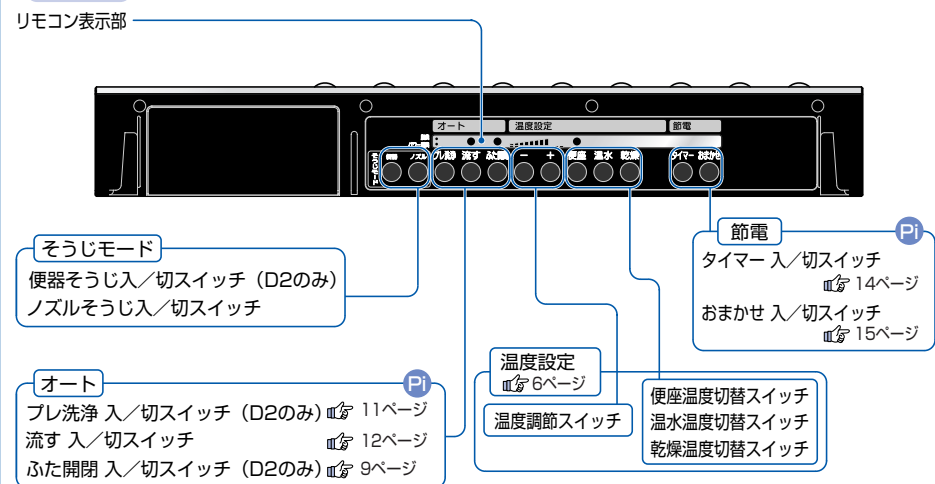
各部のなまえ

表面

図はTCA92-1R



裏面



●…ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

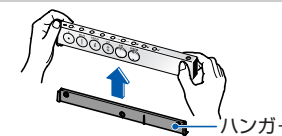
●乾電池の寿命が近づくと、目安として電池切れ予告ランプが点滅します。乾電池の交換をしてください。 (3ページ)

ご使用前の準備

1 リモコンに乾電池を入れる

①リモコンをハンガーからはずす

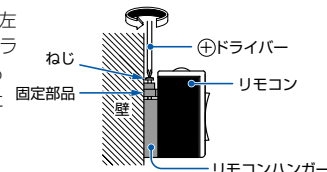
- リモコンの側面を両手で持ち、真上に引き上げてください。



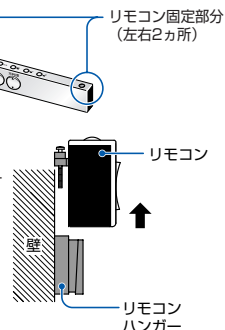
盗難防止のためリモコンを固定している場合は…

- 固定部品のねじをゆるめて、リモコンをはずしてください。元に戻すときは、ねじが止まるまで締めて固定してください。 ※⊕ドライバーは、先端が細めのタイプ (ビットサイズ: No. 1 または精密ドライバー) を使用してください。 ※元に戻すときは、ねじが止まった後もさらに締め付けると、リモコンハンガーなどが破損するおそれがあります。

①固定部品のねじ (左右2カ所) を⊕ドライバーでゆるめる ※図は真横から見た状態です。



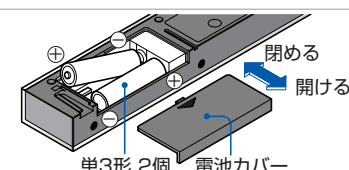
②リモコンをハンガーからはずす



- ②リモコン裏面の電池カバーを開ける
- ③単3形乾電池2個を正しく入れる
- ④電池カバーを閉める

アドバイス 1

- 乾電池を正しくセットすると、リモコン裏面の表示部には図のように表示されます。



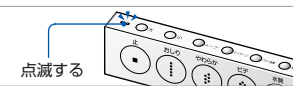
乾電池について

●乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 交換は、新しい同じ銘柄のものを使用する。
- 長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 充電式の電池は使用しない。

●乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、目安としてリモコンの電池切れ予告ランプが点滅します。新しい電池と交換してください。室内の広さ、壁、材質などの条件により、電池切れ予告ランプが点滅してなくても受信できないことがあります。その場合も新しい電池と交換してください。



アドバイス 1

- 電池の交換やお手入れするときは、ウォシュレット本体操作部の「運転入/切」スイッチを「切」にしてください。誤ってスイッチを押すと、便器洗浄したり、便座・便ふたが開閉 (D2のみ) したりします。
- 電池交換を行うとタイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。(例…オート洗浄を「切」にしているでも「入」になる) もう一度設定をやり直してください。
- 電池交換を行うと電池切れ予告ランプが約2秒間点灯する場合があります。異常ではありません。

使いかた

標準的な使いかた

1 便器の前に立つ ▶ 便ふたが自動で開きます。(D2のみ)

(オート開閉 ㊦ 9ページ)

2 便座に座る

着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- お湯を出す準備のため、ノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。
- 脱臭がはじまります。
- パワー脱臭もお試ください。 ㊦ 8ページ
- オートプレ洗浄もお試ください。(D2のみ) ㊦ 11ページ

3 洗 う

アドバイス 1

水勢調節スイッチ

お好みの水勢を5段階で調節できます。『+』を押すと強く、『-』を押すと弱くなります。
※洗浄スイッチを押すたびに標準水勢(3段階目)に戻ります。
お好みの水勢のままにしておきたい場合は、㊦ 次ページをご覧ください。

洗浄位置調節スイッチ

お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。『▲』を押すと前に、『▼』を押すと後ろに移動します。
※洗浄スイッチを押すたびに標準位置(3段階目)に戻ります。
お好みの洗浄位置のままにしておきたい場合は、㊦ 次ページをご覧ください。

止スイッチ

おしり洗浄、
やわらか洗浄、
ビデ洗浄を
止めます。

おしり洗浄スイッチ

おしりを洗います。

やわらか洗浄スイッチ

ソフトな水流でおしりを洗います。

ビデ洗浄スイッチ

ビデとして使えます。

さらに快適な機能

快適洗浄1 ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

1. おしり やわらか ビデ 使用するスイッチを押す
2. ●ムーブを押す
●ムーブ洗浄をします。
3. もう一度 ●ムーブを押す
●ムーブ洗浄をやめます。

快適洗浄2 マッサージ洗浄

強弱をつけた水勢で洗います。

1. おしり やわらか ビデ 使用するスイッチを押す
2. ●マッサージを押す
●マッサージ洗浄をします。
3. もう一度 ●マッサージを押す
●マッサージ洗浄をやめます。

4 かわかす

乾燥スイッチ

- 温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。
- トイレットペーパーでかるく水滴を取ると早くかわきます。

止スイッチ

乾燥を止めます。

5 便座から立ち上がる ▶ 約5秒後に自動で便器洗浄します。(オート洗浄 ㊦ 12ページ)

- オートパワー脱臭がはじまります。約1分後に止まります。

6 便器から離れる ▶ 約90秒後に自動で便ふたが閉まります。(D2のみ) (オート開閉 ㊦ 10ページ)



お好みの水勢・洗浄位置のままにしておきたいとき

- 1回前に使った水勢・洗浄位置のままにしておきたいときは、次のように設定してください。

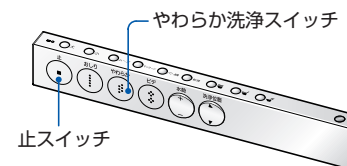
1 リモコン ●を10秒以上押す

- リモコン表示部がすべて点滅します。

2 やわらかを5秒以上押す

3 もう一度 ●を押す

- 元にもどきたいときは、同じ操作を行ってください。



リモコンのお手入れについて

- リモコンの表面には金属(アルミニウム)製プレートを使用していますので、お掃除の際に付着した水分や洗剤はきれいにふき取ってください。変色の原因になります。



リモコンの電池が切れたときなど

- ウォシュレット本体操作部の「おしり入/切」スイッチまたは「ビデ入/切」スイッチを押して、洗ってください。

アドバイス 1

便座には深く腰掛けましょう！
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

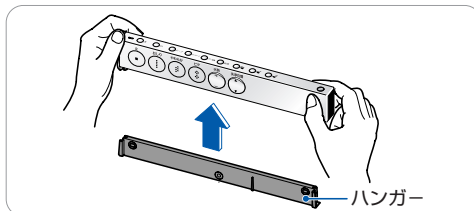
快適な機能

温度調節のしかた

●温水、便座、乾燥の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

1 リモコンをハンガーからはずす

※盗難防止のためリモコンを固定している場合は、[P.3](#)ページをご覧ください。



2 リモコン裏面の温度切替スイッチを押す

●●●●のうち、温度変更したいスイッチを押してください。

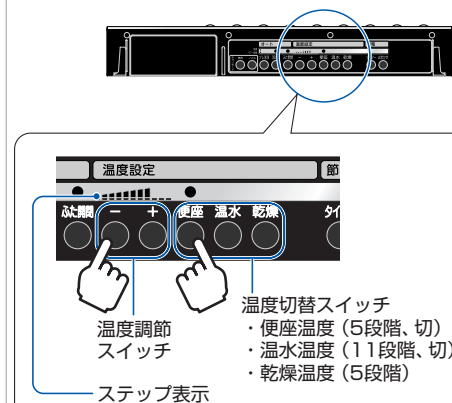
リモコン表示部に「●」が表示され、現在設定されているステップが確認できます。

3 お好みの温度になるまで●●で調節する

- 温水、便座の温度は●●で適温に調節してください。
「切」にする場合は、温度表示が消えるまで●を押してください。
- 乾燥の温度は、●●で5段階の調節ができます。
- 便座温度が「入」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが点灯します。

例：便座温度を変更する場合

リモコン裏面



- アドバイス①** はじめは、脱臭は「入」に設定されています。
- アドバイス②** はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。
- アドバイス③** ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

脱臭のしかた

脱臭には 標準の脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭 の3通りがあります。

標準の脱臭・オートパワー脱臭の使いかた

- 便座に座ると標準の脱臭がはたらきます。
便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取ります。

▶ **check** リモコン裏面の表示部で、脱臭及びオートパワー脱臭が「入」になっていることを確認してください。

リモコン裏面

脱臭及びオートパワー脱臭が「入」のときは「●」が表示される



1 便座に座る

脱臭を始めます。

アドバイス①

- ウォシュレット本体表示部の「脱臭」ランプが点灯します。

2 便座から立ち上がる

アドバイス②

オートパワー脱臭を始めます。
約1分後に自動で止まります。

- ウォシュレット本体表示部の「脱臭」ランプが消灯します。

標準の脱臭を使わないとき

1 リモコンの●を10秒以上押す

- リモコン表示部がすべて点滅します。

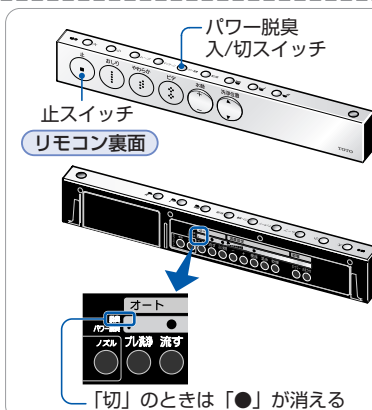
2 ●を押す

アドバイス③

3 もう一度●を押す

標準の脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- オートパワー脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



使いかた

▶ オートパワー脱臭を使わないとき

1 リモコンの [●] を10秒以上押す

- リモコン表示部がすべて点滅します。

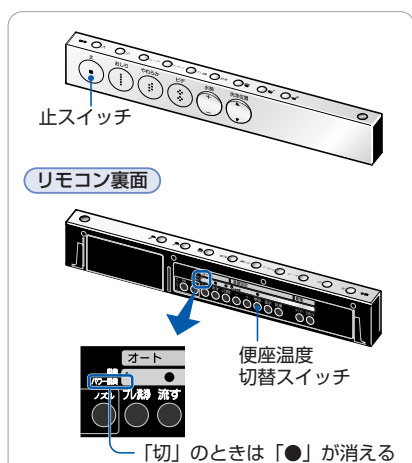
2 [●] を押す

アドバイス 1

3 もう一度 [●] を押す

オートパワー脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- 脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



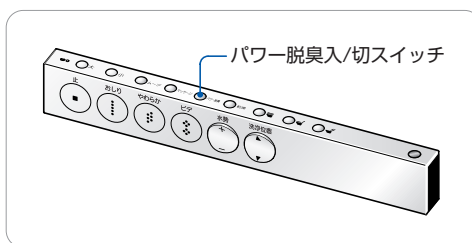
パワー脱臭の使いかた

- 便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。

アドバイス 2

リモコンの [●] を押す

パワー脱臭を始めます。



パワー脱臭をやめるとき

もう一度 [●] を押す

標準の脱臭に戻ります。

アドバイス 3

アドバイス 1 ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「切」のときは「ピッ」、「入」のときは「ピッピッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス 2 パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

アドバイス 3 [●] を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。

便座・便ふたの開閉のしかた (口2のみ)

便座・便ふたの開閉は リモコン開閉 オート開閉 の2通りがあります。

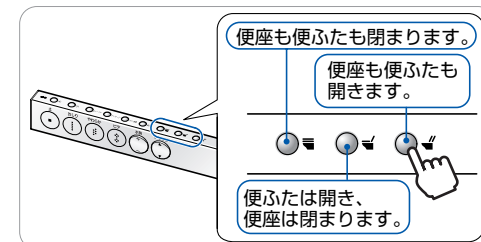
リモコン便座・便ふた開閉の使いかた

- リモコンのスイッチで便座・便ふたの開閉ができます。(オート開閉が「入」でもリモコンで開閉できます。) アドバイス 4

リモコンの

[●] を押す

便座・便ふたが開閉します。



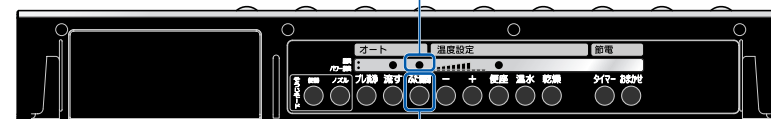
オート開閉の使いかた

- 便器の前に立つと便ふたが自動で開き、便器から離れると便ふたが自動で閉まります。便ふたをリモコンや手で閉じたときは、約10秒間便ふたは自動で開きません。(便ふたが繰り返し開かないようにしています。)

▶ check リモコン裏面の表示部で、ふた開閉が「入」になっていることを確認してください。

リモコン裏面

ふた開閉が「入」のときは「●」が表示される



オートふた開閉入/切スイッチ

1 便器の前に立つ

便ふたが自動で開きます。

※開かないときは、便器から30cm以上離れ、10秒たった後に便器の前に立つと自動で開きます。

アドバイス 5

- 人を検知すると、ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが点灯します。
- 人体検知センサーで人を検知して、便ふたが自動で開きます。

アドバイス 4 停電や電池切れのときは手で便座・便ふたを開閉してください。

アドバイス 5 ● はじめは、オート開閉は「入」に設定されています。● 小さなお子様が使用される場合は、便器の前に立つ位置、身長などによってセンサーが検知できないことがあります。その場合はリモコンのスイッチで開閉してください。

便座を使用するとき

●便座に6秒以上座らないと、便ふたは自動で閉まりません。

■ 用便後、便器から30cm以上離れる

約90秒後に便ふたが自動で閉まります。

- 人を検知しなくなると、ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが消灯します。

立って小便をするとき

●便座はリモコンで開けてください。
便器の前に6秒以上立たないと、便ふたは自動で閉まりません。

■ 小便後、便器から30cm以上離れる

約90秒後に便座・便ふたが自動で閉まります。

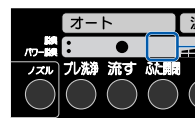
- 人を検知しなくなると、ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが消灯します。

▶▶ オート開閉を使わないとき

■ リモコンの ● を押す

オート開閉をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



「切」のときは
「●」が消える

水の流しかた

水の流しかたには、

使用前に水を流す オートプレ洗浄 (D2のみ)

使用後に水を流す リモコン便器洗浄 オート洗浄 があります。

オートプレ洗浄の使いかた (D2のみ)

●便座に座ると自動で少量の水を流し、便器ボウル面を濡らすことで、汚れが付着しにくくなります。

リモコン裏面

リモコン表示部



オートプレ洗浄入/切スイッチ

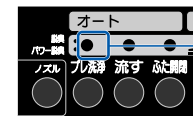
■ リモコンの ● を押す

- リモコン表示部に「●」が表示されます。

オートプレ洗浄が使えるようになります。

- 便座に座るとオートプレ洗浄を行います。

アドバイス 1



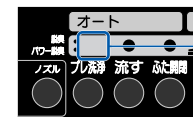
「入」のときは
「●」が表示される

オートプレ洗浄をやめるとき

■ もう一度 ● を押す

オートプレ洗浄をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。



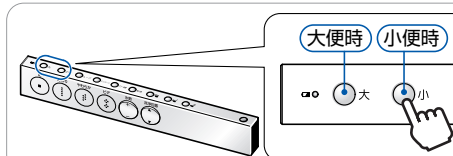
「切」のときは
「●」が消える

リモコン便器洗浄の使いかた

●リモコンのスイッチで大・小便を流すことができます。(オート洗浄が「入」でもリモコンで流すことができます。) アドバイス 2

■ リモコンの ○大 ○小 を押す

便器洗浄します。



アドバイス 1 オートプレ洗浄は便座に座らないとはたらきません。

アドバイス 2 便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。次の洗浄まで約10秒お待ちください。



リモコンの電池が切れたときなど

- ウォシュレット本体操作部の「流す大」スイッチを押して水を流してください。

■ウォシュレット本体操作部の「流す大」スイッチを押す

便器洗浄(大洗浄)します。

オート洗浄の使いかた

- 便器から離れると自動で便器洗浄を行います。(流し忘れを防止します。)

▶check リモコン裏面の表示部で、流すが「入」になっていることを確認してください。

リモコン裏面



流すが「入」のときは
「●」が表示される

オート流す入/切スイッチ

便座を使用するとき

- 便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

■用便後、便座から立ち上がる

約5秒後に自動で便器洗浄します。

アドバイス 1

- 便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。
約6～30秒の場合 … 「小洗浄」
約30秒以上の場合 … 「大洗浄」

※便座に座っているときでも座りかた、姿勢によりセンサーの検知がはずれてオート洗浄が作動することがあります。

アドバイス 1

- はじめはオート洗浄は「入」に設定されています。
- 小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知できずにオート洗浄しないことがあります。

立って小便をするとき

- 便器の前に6秒以上立たないと、自動で便器洗浄しません。

■小便後、便器から30cm以上離れる

約3秒後に自動で「小洗浄」します。

アドバイス 2

- 人を検知しなくなると、ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが消灯します。



停電したときの便器洗浄のしかた

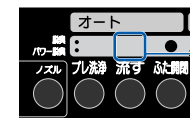
- 便器に向かって右側のすっきりパネルをはずし便器洗浄つまみ(または便器洗浄レバー)を操作して水を流してください。

▶▶オート洗浄を使わないとき

■リモコンの ● を押す

オート洗浄をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



「切」のときは
「●」が消える

節電機能

タイマー節電のしかた

- 一度設定すると、毎日その時間に自動で節電します。
タイマー節電中は便座ヒータが切れます。
節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。

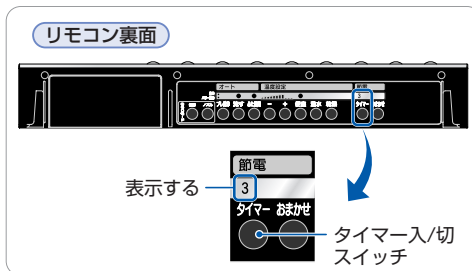
例) 午前1時から7時まで(6時間) 節電をする場合

1 節電を開始したい時刻(午前1時)になったらリモコンの を押す

節電を始めます。

- リモコン表示部に「3」が表示されます。

アドバイス 1



2 を押して6時間に設定する

- タイマー節電中はウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが消灯し、「節電」ランプ(緑色)が点灯します。

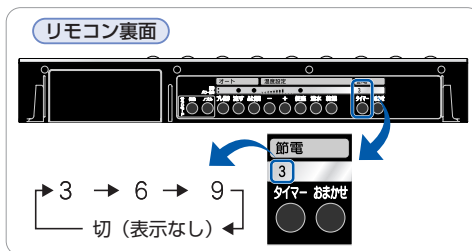
節電時間の変更

を押す

アドバイス 2

- スイッチを押すごとに、3→6→9→切(表示なし)の順で表示が変わります。
設定したい時間をお選びください。

※節電時間(3・6・9時間)を変更したいときは、節電を開始する時刻に再度設定し直してください。



アドバイス 1 タイマー節電中でも使えます。

- タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に便座ヒータが入ります。
- 便座があたまるまで約15分かかります。

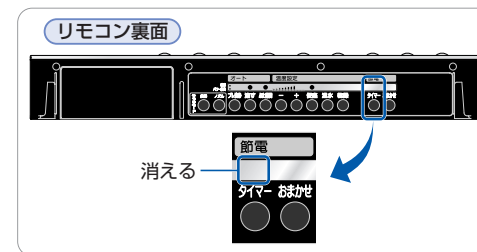
アドバイス 2 節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度  を押してください。

タイマー節電をやめるとき

「時間」の表示が消えるまで を押す

節電をやめます。

- ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが消灯し、「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



おまかせ節電のしかた

- トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて節電します。

リモコンの を押す

- リモコン表示部に「●」が表示されます。

自動で便座の温度を下げて、節電を始めます。

アドバイス 3・4

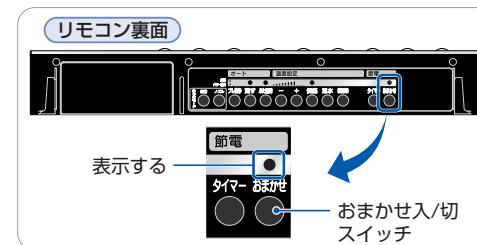
- あまり使用しない時間になるとウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが消灯し、「節電」ランプ(オレンジ色)が点灯します。

おまかせ節電をやめるとき

を押す

おまかせ節電をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが消灯し、「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



タイマー節電とおまかせ節電の両方を使うとき

- スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

節電を開始したい時刻に、リモコンの を押す

- 🔊 タイマー節電のしかたは14ページ

を押す

- 🔊 おまかせ節電のしかたは15ページ

アドバイス 3 トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。

アドバイス 4 おまかせ節電中でも使えます。
おまかせ節電中の便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたたかくなります。

凍結予防のしかた（流動方式）

凍結予防のしかた（流動方式）

●便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流して凍結を予防する方法です。

1 リモコンの 止 を10秒以上押す

●リモコン表示部がすべて点滅します。

2 タイマーを押す

アドバイス 1

3 もう一度 止 を押す

凍結予防を開始します。

- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯から点滅に変わります。
- ノズルが収納したままでノズル付近から約50mlの温水が5分間隔でです。
- 便器の水が10分間隔で流れます。

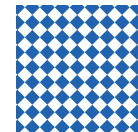
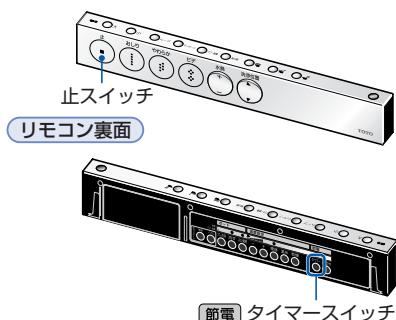


凍結予防を確実に行うには…

- リモコンの温水温度を40℃、便座温度を「高」に設定してください。
- 便ふたを開けてください。

凍結予防をやめるとき（流動方式）

- 凍結予防をやめるときは「凍結予防のしかた」と同じ操作を行ってください。
- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点滅から点灯に戻ります。



アフターサービス

●保証書（裏表紙に記載してあります。）

- この説明書はスティックリモコンの保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は1年です。

●補修用性能部品の最低保有期間

- 補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。
- なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

●保証期間中に修理を依頼されるとき

- 異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。
- 保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名
- 品番 (TCF・・・) ※便ふたの裏をご覧ください。
- お取付日 …………… ※裏表紙の保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。詳しくはTOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/> をご覧ください。

●保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。
- 修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

<お問い合わせ先>

安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株) 修理受付センター
ホームページ <http://www.tom-net.jp/>
TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02
受付：年中無休
受付時間：8：00～19：00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9：00～18：00
※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は…
☎ 0570-05-1010(有料)へ

修理料金のしくみ <TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターにご依頼の場合>

修理料金は 技術料 + 部品代 + 出張料 で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

出張料 は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■商品のお問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…
093-951-2526(有料)へ
インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

アドバイス 1 本体がリモコンの信号を受け付けると、「入」のときは「ピッ」、「切」のときは「ピッピッ」という電子音が鳴ります。

MEMO

This image shows a full page of white paper with horizontal blue dashed lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page, providing a guide for handwriting practice. There are no margins, text, or other markings on the page.

MEMO

[illegible]